

富士屋ホテル The Fujiya Hotel

明治11年、日本初の本格的リゾートホテルとして誕生した「富士屋ホテル」。創業時に築かれた一棟の洋館はたびたびの増改築を経て、今の箱根を象徴する名建築群となり、その多くは国の有形文化財に登録されています。2020年には大改修を終え、ノスタルジックな佇まいの中に現代の快適性を兼ね備えた新生・富士屋ホテルが誕生しました。このたびは、富士屋ホテル建築の集大成ともいえる「花御殿」の客室を確保しました。和洋折衷のエレガントな建物での滞在は、特別なひとときとなることでしょう。宿泊者専用ラウンジや大浴場にゆっくりとおくつろぎいただき、クラシックホテルの真髄をお楽しみください。



(左) 国の有形文化財に登録される「花御殿」
(左下) 花御殿のヒストリック・デラックス客室(イメージ)
(右下) フォレスト・ウイングにある箱根外輪山を望む大浴場



川奈ホテル Kawana Hotel

川奈ホテルの創業者である大倉喜七郎は、留学先の英国貴族たちが楽しむカントリーライフに憧れ、「いつしか自分も英国貴族のような城を持ちたい」という夢を持ち、その実現にふさわしい景勝地を川奈に見出しました。その地にゴルフ場である友人、大谷光明の設計で1928(昭和3)年に「大島コース」を開業。上流階級の社交場として人気を博し、1936(昭和11)年に宿泊施設として「川奈ホテル」が開業しました。戦後は、「正月を川奈で過ごすことがステータス」といわれるほど川奈ホテルは政財界の要人にも愛され、昭和天皇や上皇上皇后両陛下が滞在されるなど、日本を代表するリゾートホテルとなりました。



客室は開放的なオーシャンビュー・ツインをご用意。夕食は川奈ホテル伝統の「活鮑のステーキ 雲丹風味クリームソース」など、ホテルの歴史の中で好評のメニューを取り揃えた「クラシック・ディナー」をお召し上がりください。



オーシャンビュールーム(イメージ)



クラシック・ディナー(イメージ)

万平ホテル Mampeï Hotel

2024年10月にリニューアルオープンした クラシックホテル「万平ホテル」

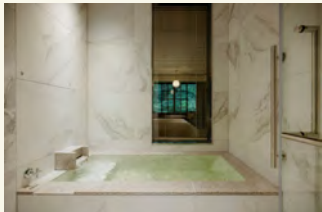
1894(明治27)年、佐藤万平が軽井沢にやってきた宣教師たちとの出会いのなかで「異国の地でも故郷と同じようにくつろいでもらいたい」との思いから、江戸時代から続く旅籠「亀屋」をホテルに生まれ変わらせたことが創業のきっかけで誕生。宣教師をはじめ文化人の社交場となった軽井沢の地を牽引する存在として、130年にわたり多くの人々をもてなしてきました。2022年、創業130年記念事業として1年半をかけ大規模な改修を実施し、2024年10月にリニューアルオープン。ホテルの象徴であるアルプス館などの風情はそのままだに、より居住性の高い姿に生まれ変わりました。滞在中は、メインダイニングルームでのディナーをご用意いたしました。自由時間には人気のカフェでアップルパイや、ジョン・レノン直伝のロイヤルミルクティーをいただくひとときもお楽しみいただけます。冬だからこそ、喧騒を離れてのんびりとホテルの滞在をお過ごしください。



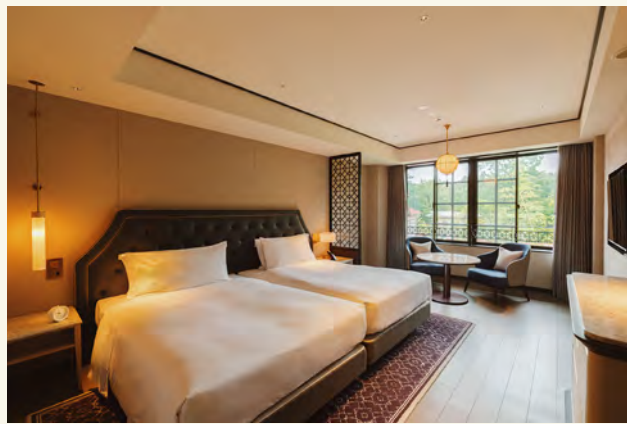
静かな冬の万平ホテル。昨年から冬季宿泊が可能となりました

話題の新築棟「愛宕館」の温泉付き客室に連泊

クラシックホテルの伝統を生かしつつ、設備や水回りなどを一新した今回の大規模リニューアル。中でも注目を浴びたのが「愛宕館」です。完全新築で建てられ、客室はすべて温泉付き。南軽井沢の「塩沢温泉」からお湯を引いています。塩沢温泉は塩分を多く含み保温効果に優れた泉質で、「熱の湯」とも呼ばれます。短時間の入浴でも身体の芯から温まり、湯冷めもしにくいため、神経痛や冷え性などによいといわれます。



「熱の湯」と呼ばれる塩沢温泉を客室でお楽しみいただけます



落ち着いた内装の新築棟「愛宕館プレミア」に連泊

「日本クラシックホテルの会」加盟の9つのホテルは以下の通りです。

- 日光金谷ホテル(栃木 日光)
- 万平ホテル(長野 軽井沢)
- 東京ステーションホテル(東京)
- ホテルニューグランド(神奈川 横浜)
- 富士屋ホテル(神奈川 箱根)
- 川奈ホテル(静岡 伊豆高原)
- 蒲郡クラシックホテル(愛知 蒲郡)
- 奈良ホテル(奈良)
- 雲仙観光ホテル(長崎 雲仙)



日本のホテル黎明期に創業し、戦前・戦後を通して西洋のホテルのライフスタイルを具現化してきたクラシックホテル。第二次世界大戦以前に建てられ、その建物を維持(改修、復原を含む)、文化財や産業遺産などの認定を受けているなどの条件を満たした9軒のホテルのみが名乗ることを許された「クラシックホテル」の看板は、今も色あせることなく国内外の賓客をもてなしています。現存する歴史ある建造物、歴史上の人物が愛したレストランや客室。ホテルに一歩足を踏み入れ、目を閉じれば、聞こえてくるのは長い時を旅した歴史の息遣い。

今回はクラシックホテルに宿泊する4コースをご用意しました。

長い時を旅した歴史の息遣いを感じて

日本クラシックホテル

クラシックホテル・パスポートをプレゼントいたします

クラシックホテルに共通するユニークな「クラシックホテル・パスポート」の存在をご存じでしょうか。4つのホテルに宿泊してスタンプを集めると、9つのホテルでご利用いただけるペアお食事券が2名1組に、9つのすべてのホテルに宿泊すると、好きなクラシックホテルで利用できるペア宿泊券が2名1組にそれぞれプレゼントされるパスポートです。

今回ご参加いただいたお客様には「クラシックホテル・パスポート」をプレゼントいたします。ワールドでは他のクラシックホテルのツアーも企画しておりますので、ぜひ全国のクラシックホテルを巡ってみてはいかがでしょうか。

※パスポートの有効期限は最初に宿泊したホテルのご利用日より3年間です。諸条件は入手時にご確認ください。

ほかにもクラシックホテルに泊まるツアーをご用意

このたびご紹介するツアー以外にも、クラシックホテルに宿泊するツアーがございます。「クラシックホテル・パスポート」をご利用しながら、ぜひお出掛けください。どうぞ併せてご覧ください。

富士屋ホテルに宿泊

ニューイヤークンサート2026と箱根・東京の名建築と美術巡り

雲仙観光ホテルに宿泊

名宿とともに楽しむ冬の風物詩
山鹿「百華百彩」と雲仙「霧氷」の旅

ホテルニューグランドに宿泊

ノスタルジック横濱散歩と「ホテルニューグランド」滞在の旅
ちよっと贅沢な横浜とニューイヤークンサート2026

箱根富士屋ホテルと川奈ホテル

2つのクラシックホテルの旅 4日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【東京駅集合・4日間】2月10日(火), 17日(火)	
川奈ホテル オーシャンビューツイン(29.7m)	¥318,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります)	
川奈ホテル オーシャンビュースーペリアツイン(40.5m)	¥328,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥105,000にて承ります)	

現地合流プラン:小田原駅合流(出発)/熱海駅離泊(帰着) 旅行代金より ¥7,000引き

1	東京駅09:33発(新幹線)⇄小田原駅10:06着⇄大磯(大隈重信や陸奥宗光の別邸が残る●明治記念大磯邸園へ)⇄箱根15:00着 クラシックホテル①富士屋ホテル(着後、ホテルミュージアムの見学にご案内します。夕食はメインダイニング「ザ・フジヤ」にて)
2	箱根●岡田美術館(東洋美術のコレクションで知られます)⇄箱根富士屋ホテル(メインダイニングルームでのロイヤルアフタヌーンティー。午後、自由行動です。ホテルミュージアムや温泉もお楽しみください。夕食はホテル内「旧御用邸 菊華荘」にて)
3	箱根●江之浦測候所(現代美術作家・杉本博司が設計)⇄伊豆東海岸をドライブ⇄クラシックホテル②川奈ホテル(夕食は歴代の人気メニューを集めたクラシックディナーをご用意しました)(川奈泊)朝昼夕
4	午前、ホテルにてごゆっくりお過ごしください。 川奈11:00発⇄川奈ステンドグラス美術館(美術館内のレストラン「ラ・ヴィータ」にてランチ)⇄熱海16:03発(新幹線)⇄東京駅16:39着 ご自宅までお荷物を託送します。

■最少催行人員:12名様 ■食事:朝食3回、昼食4回、夕食3回
■添乗員:東京駅ご出発時から東京駅ご到着時まで同行します。
■ホテル:箱根/富士屋ホテル(花御殿ヒストリックデラックスツイン 洋室)、川奈/川奈ホテル(オーシャンビューツイン 洋室) ■利用予定バス会社:伊豆箱根バスまたは同等クラス ■利用予定運送機関:新幹線普通車指定席



室町時代に鎌倉の建長寺派明月院の正門として建てられた「明月門」



時間や天気で色を変えるステンドグラスにご注目ください(イメージ)

富士屋ホテル

「ザ・フジヤ」と「旧御用邸 菊華荘」 2つのダイニングを楽しむ

ディナーはホテル内の2つのダイニングでご用意しました。ホテルを象徴するメインダイニング「ザ・フジヤ」では美しい格天井と彫刻に彩られた空間で創業から受け継ぐ伝統のフレンチを。皇室の御用邸を改装した「旧御用邸 菊華荘」では旬の食材を使った和食を。富士屋ホテルが誇る2つの食を楽しめます。2日目の昼にはロイヤル・アフタヌーンティーをお楽しみいただく機会も設けました。

ザ・フジヤ

旧御用邸 菊華荘

このたびは、箱根の象徴ともいふべき富士屋ホテル、そして日本のリゾートホテルの先駆けとなった川奈ホテル、2つのクラシックホテルにゆつくりと宿泊する旅としました。

明治期、海に近く風光明媚な大磯は、政財界の要人がこぞって邸宅や別荘を構え、政界の奥座敷と呼ばれました。このうち伊藤博文、大隈重信、西園寺公望、陸奥宗光が過ごしたエリアは、明治記念大磯庭園として整備が進められ、陸奥、大隈ゆかりの二つの邸宅が公開されています。クラシックホテル滞在前に当時の要人の暮らしにふれる行程といたしました。

明治期、要人に愛された「大磯」へ

現代美術作家・杉本博司の「遺作」江之浦測候所

明治記念大磯邸園 陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸

ランチも堪能する川奈ステンドグラス美術館

川奈の高台に建つ礼拝堂のような建築が特徴の川奈ステンドグラス美術館では、19世紀のアンティークから現代までのステンドグラス約300点を展示しています。各所に配されたステンドグラスは、時刻や天候とともに刻々と色合いや姿を変え、いつ訪れても美しい姿を見せてくれます。今回は美術館併設のレストラン「ラ・ヴィータ」にてコースランチをご用意しました。

万平ホテルと観光列車「ろくもん」乗車の旅 3日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【東京駅集合・3日間】2月16日(月), 23日(月)	¥238,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥65,000にて承ります。)
【東京ステーションホテル前泊プラン】追加代金:お1名様あたり ¥70,000 (お1人でご利用のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります。)

現地合流プラン:長野駅合流(出発)/軽井沢駅離泊(帰着) 旅行代金より ¥11,000引き

1	東京11:24発(新幹線)⇄長野駅12:49着 13:35発⇄観光列車「ろくもん」に乗車(軽井沢まで車窓の景観を楽しみながらの鉄道旅です。車内では「竹葉亭」の創作和食料理をお召し上がりください)⇄軽井沢駅15:48着⇄クラシックホテル「万平ホテル」(客室は愛宕館の温泉付き客室です)
2	軽井沢 午前、ガイドとともに旧軽井沢周辺の観光。○軽井沢ショー記念礼拝堂、○テニスコート、○ユニオンチャーチなどにご案内します。 午後、●軽井沢安東美術館にご案内します。 夕食はホテルメインダイニングルームにてディナーをご用意しました。(軽井沢泊)朝○夕
3	軽井沢(午前、出発まで自由行動です)⇄軽井沢駅12:00発(新幹線)⇄東京駅13:12着 朝○夕

■最少催行人員:12名様 ■食事:朝食2回、昼食1回、夕食2回
■添乗員:東京駅ご出発時から東京駅ご到着時まで同行します。
■ホテル:軽井沢/万平ホテル(愛宕館プレミア 洋室)、東京駅(前泊プラン)/東京ステーションホテル(洋室)
■利用予定バス会社:草軽交通または同等クラス
■利用予定運送機関:新幹線普通車指定席、しなの鉄道「ろくもん」指定席



1年半にわたる休業、改修工事を経て2024年10月に生まれ変わった万平ホテルに2連泊します

1894年の創業当時から、西洋の文化、習慣に東洋のおもてなし文化を組み込み、日本の「ホテル」の先駆けとなった万平ホテル。創業から130年以上の時を超え、日本を代表する一流の「クラシックホテル」としての名声を保ち続けています。

以前は冬季は期間限定の営業のみでしたが、2024年のリニューアルオープン後は断熱性も高まり通常営業に。新築された愛宕館では温泉も楽しめるようになりました。冬の落ち着いた軽井沢で、のんびりとした時間を過ごしてみませんか。

旅のスタートは観光列車「ろくもん」でランチとともに

しなの鉄道は北陸新幹線の開業に伴い、並行在来線(旧信越本線)が分離されて運行されるようになった、第三セクターの鉄道会社です。「ろくもん」はしなの鉄道が威信をかけて改造した観光列車。「ななつ星 in 九州」を手がけた水戸岡鋭治氏にデザインを依頼し、長野県産の木材を使用した温もりと上質な列車空間が誕生しました。その名は上田市ゆかりの武将「真田一族」の家紋である「六文銭」から取られました。

車内では浅間山麓の景観を楽しみながら、千曲市の和の名店「竹葉亭」の創作和食料理をお召し上がりいただきます。

前泊プラン

東京ステーションホテル The Tokyo Station Hotel

もうひとつのクラシックホテルへ

さらにゆつたりと旅がしたいというお客様には、クラシックホテル加盟の「東京ステーションホテル」宿泊がおすすめです。1915年、東京駅の開業から1年後にオープン。以来100年以上にわたり東京駅を行き交う人々を見守り、訪れる人々をもてなしてきました。2000年代には開業当時の丸ノ内駅舎を復原するプロジェクトを経て、2012年にリニューアルオープン。東京の顔としてクラシックホテルの一翼を担っています。

※宿泊当日は弊社係員がチェックインのお手伝いをいたします。ツアーでお渡りするクラシックホテルパスポートは東京ステーションホテルも有効ですので、チェックイン時にお渡しいたします。チェックイン後、翌日のツアー集合までは自由行動となります。添乗員は同行いたしません。旅行代金に別途宿泊料金がかかります。

東京駅丸の内駅舎内にある東京ステーションホテル

東京ステーションホテルの客室(イメージ)



「ろくもん」のマークは真田一族の家紋から取られました



「ななつ星」のデザイナーが手がけた車両 ©しなの鉄道

クラシックホテルを楽しむ

雲仙観光ホテルと

島原半島の旅

3日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【羽田空港集合・3日間】1月28日(水), 2月11日(水)	
雲仙観光ホテル スタンダードツイン(20㎡)	¥238,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥30,000にて承ります)	
《アップグレードプラン》 雲仙観光ホテル プレミアムツイン(38㎡)	¥266,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥58,000にて承ります)	
現地合流プラン:長崎空港合流(出発)/長崎空港離団(帰着) 旅行代金より ¥44,000引き	
羽田空港09:30発→長崎空港11:35着 〓 神代小路(古い 1 武家屋敷の姿を残す重伝建) 〓 雲仙温泉16:00着 クラシッ クホテル「雲仙観光ホテル」【2連泊】(雲仙温泉泊) □ 昼夕	
雲仙温泉 ㊦ 午前、ホテルから歩いて、雲仙地獄めぐりと温泉 2 街散歩にご案内します。間近に温泉の湧く風景は圧巻です。 午後、自由行動です。温泉や、散策などをお楽しみください。 (雲仙温泉泊) 朝 □ 夕	
雲仙09:00発 〓 島原(●島原城、○武家屋敷群、●湧水庭 3 園四明荘などを見学) 〓 島原港駅14:04発 〓 有明海を望む 絶景ローカル線、島原鉄道の旅 〓 諫早駅15:19着 〓 長崎 空港16:55発→羽田空港18:30着 朝 昼 □	

※上記は日本航空利用の場合の行程表です。その他の航空会社を利用する場合、時間が異なります。

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食2回、昼食2回、夕食2回
■添乗員：羽田空港ご出発時から、羽田空港ご到着時まで同行します。
■ホテル：雲仙／雲仙観光ホテル(洋室)
■利用予定バス会社：島原鉄道バスまたは同等クラス
■利用予定航空会社：日本航空または全日空(普通席)

日本の国立公園第一号
雲仙の魅力を満喫

1934(昭和9)年、瀬戸内海国立公園、霧島錦江湾国立公園とともに、我が国で初めての国立公園に指定された雲仙。美しい自然景観の中に日本の文化の象徴のひとつである温泉が点在し、その風景は「雲仙地獄」と称されています。一帯には遊歩道が整備されており、簡単に「地獄めぐり」を楽しめます。「雲仙観光ホテル」



島原の武家屋敷通りを散策

雲仙観光ホテル Unzen Kanko Hotel

日本を代表するクラシックホテルで過ごす優雅な滞在

箱根の「富士屋ホテル」、軽井沢の「万平ホテル」と並ぶ西洋式ホテルとして昭和10年に開業した「雲仙観光ホテル」。外国人観光客の誘致を目的として、日本初の国立公園の雲仙の地に創業。その建築は「東洋美と西洋美が融合した世界美」と称えられ、国の有形文化財に登録されています。館内は客船をイメージし、メインダイニング、バー、図書館、ビリヤード場などが設けられ、今も随所に当時の面影が残ります。この「雲仙観光ホテル」に贅沢に2連泊し、快適な滞在と食事をお楽しみください。中の1日はホテルと国立公園・雲仙をご満喫いただけるように自由時間も設けていますので、ホテル内の温泉でくつろいだり、雲仙の地獄めぐりに行かれるなど、思い思いにお過ごしください。



格式ある「雲仙観光ホテル」。大自然に抱かれたスイスシャレー風の外観



クラシックで落ち着いたロビー



雲仙の恵みを生かしたフレンチ・キュイジーヌ(イメージ)

クラシックホテルを楽しむ

蒲郡と

尾張・三河・鳥羽の旅

3日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【名古屋駅集合・3日間】1月22日(木), 2月25日(水)	¥178,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥20,000にて承ります。)	
名古屋駅12:30発 〓 常滑(古い町並みや窯元を楽しむ散歩道「 やきもの散歩道 」の散策) 〓 半田(黒い壁の蔵、倉庫が並び、発酵の町半田。 半田運河周辺に残る古い町の散策) 〓 蒲郡17:00着 クラシックホテル「蒲郡クラシックホテル」 【2連泊】(蒲郡泊) □ □ 夕	
蒲郡駅09:32発 〓 岡崎駅09:57着 ㊦ 岡崎城 ㊦ 八丁味噌の老舗「カクキュー八丁味噌」の資料館と工場見学(見学後、 名物の味噌煮込みうどんの昼食 を楽しみます) ㊦ 中岡崎駅14:21発 〓 蒲郡駅14:44着 2 着後、自由行動です。クラシックホテルでの滞在を、ゆっくりとお楽しみください。 夕食は、ホテルのダイニングルーム でお楽しみください。 (蒲郡泊) 朝 昼 夕	
蒲郡08:30発 〓 伊良湖10:40発(伊勢湾フェリーに乗船) 〓 鳥羽11:40着 〓 相差(昼食は、 海女さんのお話を聞きながら、海女小屋にて名物の浜焼き (注)) 〓 ●鳥羽市海の博物館(全国の木造船80艘のコレクションが圧巻) 〓 名古屋駅17:00着 朝 昼 □	
(注) 天候等により漁ができない場合もございますので、食材に関しては確定できません。予めお含みおください。	

■東京駅からの参考交通機関
往路：東京駅10:30発 〓 名古屋駅12:09着(新幹線 のぞみ25号)
復路：名古屋駅17:20発 〓 東京駅18:57着(新幹線 のぞみ100号)

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食2回、昼食2回、夕食2回
■添乗員：名古屋駅ご出発時から、名古屋駅ご到着時まで同行します。
■ホテル：蒲郡／蒲郡クラシックホテル(洋室)
■利用予定バス会社：オーバスまたは同等クラス

古い町の姿を今に残す
常滑、半田を訪ねる

訪れる機会の少ない、常滑、半田には、尾張の古い町の姿が残っています。日本六古窯のひとつ、常滑は、中世ヨーロッパの一边を感じさせる赤レンガ造りの煙突、そして土管や陶器の瓶が埋め込まれた坂道、まさに「旧市街」を有する陶磁器の町です。そして、醸造業や海運業で栄えた町が半田です。特産の木綿・酒や酢を江戸・大坂へ送るためのレトロな黒板囲

蒲郡クラシックホテル滞在中には、鉄道を利用し岡崎への小旅行にご案内します。徳川家康が生まれたという岡崎城、そして八丁味噌を製造する創業370年を超える老舗「カクキュー八丁味噌」の工場、資料館を訪ねます。見学後、八丁味噌を使った「味噌煮込みうどん」の昼食をお楽しみいただきます。



「カクキュー八丁味噌」の資料館と工場を見学 ©岡崎市

蒲郡クラシックホテル Gamagori Classic Hotel

日本と欧米の玄関口 蒲郡クラシックホテル

「深い松の木立におおわれた丘の上の、瓦屋根・三層建築のホテルは、日本ふうの外観と、中国の殿社のような風格があって、丘の道を自動車で登っていくとき、これをはじめて洋式のホテルへ泊まる少年の私は、胸がときめいたものだった。」(『よい匂いのする一夜』より)

池波正太郎が思い出を綴った随筆の一文からも、まだ洋風のホテルが少なかった当時、このホテルは初めて日本人が欧米の文化にふれる場となり、また欧米の訪日客が日本を知る舞台となったといえるでしょう。昭和9年建造の歴史ある建築は、本館ははじめ4棟が国の有形文化財に登録されています。往時にに思いを馳せながら滞在をお楽しみください。



多くの文人や皇族にも愛されてきた、蒲郡クラシックホテル 国の有形文化財にも登録されている名建築に2連泊します



格調高い落ち着いた佇まいのロビー



重厚なメインダイニングルーム

渥美半島、知多半島に抱かれた三河湾国定公園の中心、蒲郡に建つ蒲郡クラシックホテル。昭和9年、日本のホテル黎明期に創業、池波正太郎や志賀直哉、三島由紀夫といった数々の文豪に愛された老舗ホテルに連泊し、尾張、三河の古い町を訪ねます。

陶磁器の町常滑、発酵の町半田には、古い町並みが残っています。また、徳川家康ゆかりの岡崎城も訪問。八丁味噌の老舗「カクキュー八丁味噌」の味噌蔵、資料館も訪れます。

そして、旅の最後は伊勢湾フェリーにて鳥羽へ。真珠の故郷、的矢湾に位置する海女の町、相差(おうさつ)を訪れ、海女さんのお話や、豪快な浜焼きの昼食をお楽しみいただきます。

古い町の姿を今に残す
常滑、半田を訪ねる

蒲郡クラシックホテル滞在中には、鉄道を利用し岡崎への小旅行にご案内します。徳川家康が生まれたという岡崎城、そして八丁味噌を製造する創業370年を超える老舗「カクキュー八丁味噌」の工場、資料館を訪ねます。見学後、八丁味噌を使った「味噌煮込みうどん」の昼食をお楽しみいただきます。



常滑焼の壁 ©常滑観光協会

いの蔵が運河沿いに佇み、当時の様子を今に伝えています。

■各コース共通の旅行条件とご注意

■宿泊施設は特に明記してあるものを除きバスタブ・トイレ付きのお部屋です(大浴場などの施設がある場合、シャワーのみ、あるいはバスタブ・シャワーなしのお部屋となる場合があります)。 ■お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金にて承ります。その場合は洋室シングルルームまたは和室となります。 ■旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって14日目にあたる日以降の現地合流、離団はお受けすることが出来ませんので、なるべく早めにお申し出ください。 ■キャンセル料半額制度は国内旅行の場合適用外となります。ご注意ください。 ■マークの説明 ✈=航空機 🚆=列車 🚌=バス 🚗=自動車 朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 □=食事なし ●=入場観光 ○=下車観光

ご旅行条件(抜粋) ●この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認ください。

1. 旅行のお申込み・予約・旅行契約の成立

- (1) お申込みは、当社にて当社所定の旅行申込書に所定の事項をご記入のうえ、申込金(40,000円又はパンフレットに明示した場合はその額)を添えてお申込みいただきます。
- (2) 当社は、電話、ファクシミリ、インターネット、Eメールその他の通信手段による旅行契約の予約を承ります。この場合、旅行契約は、予約の時点では成立しておらず、当社が旅行契約の締結を承諾した旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金のお支払いをしていただきます。この期間内に申込金のお支払いがなされない場合、当社は、予約はなかったものとして取り扱います。
- (3) 旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。なお、お支払い対象旅行代金や、申込金をクレジットカードを利用、自動引き落とし方法でのお支払い方法を選択されたお客様との旅行契約は、当社が契約の締結を承諾する旨のメールがお客様に到達した時に成立します。旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお申込みの場合、

- 旅行開始日前の当社が指定する期日までにお支払いいただきます。
3. お支払い対象旅行代金
- 「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
4. 旅行代金に含まれるもの
- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ ホテル等の宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。) 及び税・サービス料金
 - ⑤ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
5. 旅行代金に含まれないもの
- 第4項の他は、旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) クリーニング代、電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心

- 付けその他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
 - (4) ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途の小旅行)の料金
6. 取消料について
- お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことによりいつでも旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降2日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の30%
旅行開始日の前日に解除するとき	お支払い対象旅行代金の40%
当日(旅行開始前)に解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%
貸切船舶を利用するとき	当該船舶に係る取消料規定による

ご旅行条件は、2025年11月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施

 **ワールド航空サービス**

WEBでも
どうぞ 

ワールド航空

検索 

<https://www.wastours.jp>

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

 **ボンド保証会員**
一般社団法人日本旅行業協会正会員

 **旅行業公正取引協議会 会員**



☐ **東京支店** TEL : 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

☐ **大阪支店** TEL : 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

☐ **名古屋支店** TEL : 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICC0栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

☐ **九州支店** TEL : 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多借成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

☐ **札幌支店** TEL : 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

☐ **湘南支店** TEL : 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号